平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月9日

上場会社名　SMC株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6273　URL　http://www.smcworld.com
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）丸山　勝徳
問合せ先責任者（役職名）専務取締役管理本部長　（氏名）薄井　郁二　TEL 03-5207-8271
四半期報告書提出予定日　平成22年11月12日　配当支払開始予定日　平成22年12月10日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	161,023	75.0	43,061	896.3	40,587	519.0	26,697	682.6
22年3月期第2四半期	92,029	△47.5	4,322	△89.4	6,556	△84.7	3,411	△87.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	389.23	—
22年3月期第2四半期	49.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	670,770	517,133	76.9	7,517.63
22年3月期	637,620	510,699	79.9	7,424.16

（参考）自己資本　23年3月期第2四半期　515,620百万円　22年3月期　509,214百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
23年3月期	—	50.00			
23年3月期（予想）			—	50.00	100.00

（注）当四半期における配当予想の修正有無　無
平成23年3月期第2四半期末配当金の内訳　普通配当19円00銭、特別配当31円00銭

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	305,000	38.1	75,000	193.3	73,000	139.2	47,000	139.9	685.24

（注）当四半期における業績予想の修正有無　有

4. その他　（詳細は、【添付資料】P.3「2.その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動　無

新規　―社　（社名　　）、　除外　―社　（社名　　）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用　有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更　有

② ①以外の変更　無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期2Q	71,869,359株	22年3月期	71,869,359株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	3,281,202株	22年3月期	3,280,615株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期2Q	68,588,511株	22年3月期2Q	68,589,713株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.平成22年5月14日公表の平成23年3月期通期の連結業績予想及び個別業績予想を修正しております。詳細は、本日公表の「平成23年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異及び平成23年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 3
２．その他の情報 3
(1) 重要な子会社の異動の概要 3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 3
３．四半期連結財務諸表 4
(1) 四半期連結貸借対照表 4
(2) 四半期連結損益計算書 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 7
(4) 継続企業の前提に関する注記 9
(5) セグメント情報 9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 10
４．補足情報 11
(1) 平成23年３月期通期連結設備投資額等予想 11
(2) 主要為替レート 11
(3) 連結従業員数 11
(4) 所在地別売上高及び営業利益 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間[平成22年７月１日～平成22年９月30日(３ヵ月間)]においては、先進国景気が鈍化傾向を辿り始める一方で、新興国経済は拡大を持続するなど、総じて地域による景気格差が顕著となりました。日本経済についても、円高の進行による輸出の鈍化等により、景気の停滞感が一層強まりました。

自動制御機器事業の事業環境は、中国・韓国・台湾を中心としたアジア地域を筆頭に、日本及び北米地域での空気圧機器需要の回復あるいは拡大を主因として順調に推移しました。

このような状況の中で当社グループは、市況の回復に合わせてシェア拡大を目指すべく営業力の強化を図るとともに、生産手法の見直し等による原価低減活動を推進し、全社を挙げた経費削減活動を引き続き展開してまいりました。

この結果、当第２四半期連結会計期間の国内売上高は32,623百万円(前年同四半期比77.1%増)、海外売上高は48,815百万円(同56.4%増)となり、売上高は81,438百万円(同64.1%増)となりました。また、増収に伴う利益の増加を主因として、営業利益は21,149百万円(同5.69倍)、為替差損額の減少も加わり経常利益は21,787百万円(同5.88倍)となり、四半期純利益は13,901百万円(同6.55倍)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて33,149百万円(5.2%)増加して670,770百万円となりました。これは主に、現金及び預金が16,167百万円(8.6%)、売上債権が13,112百万円(19.5%)それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べて26,715百万円(21.0%)増加して153,636百万円となりました。これは主に、仕入債務が15,585百万円(51.9%)、未払法人税等が7,259百万円(110.3%)増加したことによるものであります。また、純資産は、前連結会計年度末と比べて6,434百万円(1.3%)増加して517,133百万円となりました。これは主に、為替や株価などの変動から生ずるマイナスの評価・換算差額等が16,854百万円(59.6%)増加したものの、利益剰余金が23,267百万円(5.2%)増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

営業活動により得られた資金は、前第２四半期連結会計期間比10,721百万円増加して18,892百万円となりました。これは、税金等調整前四半期純利益21,706百万円、減価償却費2,661百万円、売上債権の増加額6,861百万円、たな卸資産の増加額3,678百万円、仕入債務の増加額6,578百万円などによるものであります。

投資活動により使用した資金は、同13,577百万円増加して11,062百万円となりました。

これは主として、有形固定資産の取得による支出4,952百万円、定期預金の預入・払戻の差し引き支出4,934百万円によるものであります。

財務活動により使用した資金は、同705百万円増加して299百万円となりました。

これは主として、長期借入金の預入・返済の差し引き支出236百万円によるものであります。

これらの結果、当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前年同四半期連結会計期間末比13,585百万円(11.2%)増加して135,061百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第２四半期の業績及び向後の経済動向等を勘案し、平成22年５月14日に公表いたしました平成23年３月期通期連結業績予想を以下のとおり修正いたしました。詳細は本日(平成22年11月９日)公表の「平成23年３月期第２四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異及び平成23年３月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、平成23年３月期通期の予想平均レートは１US$＝85円、１EUR＝112円であります。

（単位：百万円）

		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（平成22年５月14日）		280,000	53,000	56,000	35,000	510円28銭
今回修正予想（平成22年11月９日）		**305,000**	**75,000**	**73,000**	**47,000**	**685円24銭**
増 減 率		8.9%	41.5%	30.4%	34.3%	－
参考	前期実績（平成22年３月期）	220,906	25,567	30,519	19,593	285円67銭
	当第２四半期実績（平成22年９月期）	161,023	43,061	40,587	26,697	389円23銭

上記の業績予想については、公表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因により予想値と大きく異なる場合があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素としては、経済情勢、市場動向、為替動向ほかがあります。

２．その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 簡便な会計処理

該当事項はありません。

② 特有の会計処理

(税金費用の計算)

税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、一部の連結子会社の税金費用については、上記の見積実効税率に代えて法定実効税率により計算し、繰延税金資産については回収見込額を合理的に見積り、その範囲内で計上しております。

法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

会計処理基準に関する事項の変更

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第１四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号　平成20年３月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号　平成20年３月31日)を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益は11百万円、税金等調整前四半期純利益は193百万円、それぞれ減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成22年９月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	203,639	187,471
受取手形及び売掛金	80,274	67,161
有価証券	812	1,811
商品及び製品	50,306	50,356
仕掛品	9,714	10,226
原材料及び貯蔵品	68,244	65,689
その他	17,379	15,463
貸倒引当金	△2,553	△1,651
流動資産合計	427,817	396,530
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	43,874	46,027
機械装置及び運搬具（純額）	18,053	19,633
土地	23,518	21,129
その他（純額）	9,901	8,305
有形固定資産合計	95,346	95,096
無形固定資産		
借地権	2,180	4,191
その他	1,601	1,869
無形固定資産合計	3,782	6,061
投資その他の資産		
投資有価証券	35,628	35,116
保険積立金	93,686	90,472
その他	15,696	15,657
貸倒引当金	△1,187	△1,314
投資その他の資産合計	143,824	139,931
固定資産合計	242,953	241,089
資産合計	670,770	637,620

（単位：百万円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成22年９月30日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	45,628	30,042
短期借入金	22,388	29,001
未払法人税等	13,843	6,583
その他	25,799	23,415
流動負債合計	107,659	89,043
固定負債		
長期借入金	10,246	3,824
退職給付引当金	25,766	24,773
役員退職慰労引当金	685	705
その他	9,278	8,574
固定負債合計	45,977	37,877
負債合計	153,636	126,920
純資産の部		
株主資本		
資本金	61,005	61,005
資本剰余金	72,677	72,677
利益剰余金	470,253	446,985
自己株式	△43,200	△43,193
株主資本合計	560,736	537,475
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△621	606
為替換算調整勘定	△44,494	△28,867
評価・換算差額等合計	△45,115	△28,260
少数株主持分	1,513	1,485
純資産合計	517,133	510,699
負債純資産合計	670,770	637,620

(2) 四半期連結損益計算書
【第２四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成21年４月１日 至 平成21年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）
売上高	92,029	161,023
売上原価	56,387	84,439
売上総利益	35,641	76,583
販売費及び一般管理費	31,319	33,522
営業利益	4,322	43,061
営業外収益		
受取利息	1,339	1,466
為替差益	314	－
その他	932	1,347
営業外収益合計	2,585	2,813
営業外費用		
支払利息	270	207
売上割引	46	75
為替差損	－	4,968
その他	33	35
営業外費用合計	350	5,286
経常利益	6,556	40,587
特別利益		
固定資産売却益	231	339
その他	125	22
特別利益合計	356	362
特別損失		
固定資産除却損	78	73
投資有価証券評価損	9	1
貸倒引当金繰入額	49	28
減損損失	374	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	182
その他	165	78
特別損失合計	677	364
税金等調整前四半期純利益	6,236	40,586
法人税等	3,080	13,837
少数株主損益調整前四半期純利益	－	26,748
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△255	51
四半期純利益	3,411	26,697

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成21年４月１日 至 平成21年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,236	40,586
減価償却費	5,780	5,298
減損損失	374	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	182
貸倒引当金の増減額（△は減少）	156	864
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△50	△15
退職給付引当金の増減額（△は減少）	851	1,045
受取利息及び受取配当金	△1,546	△1,672
支払利息	270	207
為替差損益（△は益）	279	915
投資有価証券売却損益（△は益）	3	△0
投資有価証券評価損益（△は益）	9	1
売上債権の増減額（△は増加）	1,551	△16,430
たな卸資産の増減額（△は増加）	5,956	△6,641
仕入債務の増減額（△は減少）	△13,559	19,771
その他の流動資産の増減額（△は増加）	5,488	△2,394
その他の流動負債の増減額（△は減少）	800	1,765
その他	239	222
小計	12,839	43,705
利息及び配当金の受取額	1,439	1,402
利息の支払額	△242	△207
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△788	△6,513
その他	67	△6
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,315	38,379
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△29,667	△36,876
定期預金の払戻による収入	24,029	14,770
有価証券の取得による支出	△1,832	－
有価証券の売却による収入	2,935	1,000
有形固定資産の取得による支出	△6,775	△6,975
投資有価証券の取得による支出	△44	△2,706
投資有価証券の売却による収入	15	15
貸付けによる支出	△1,283	△155
貸付金の回収による収入	4	872
保険積立金の積立による支出	△1,964	△4,144
保険積立金の払戻による収入	1,152	930
その他	182	2,714
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,246	△30,555

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成21年４月１日 至 平成21年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△70	310
長期借入れによる収入	1,400	7,055
長期借入金の返済による支出	△1,272	△7,552
社債の償還による支出	△100	－
配当金の支払額	△4,118	△3,430
その他	△7	△8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,168	△3,627
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,944	△6,274
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,154	△2,077
現金及び現金同等物の期首残高	119,907	137,138
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	2,722	－
現金及び現金同等物の四半期末残高	121,475	135,061

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

前第２四半期連結累計期間(自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日)

【事業の種類別セグメント情報】

「事業の種類別セグメント情報」は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める「自動制御機器事業」の割合が、いずれも90%を超えているため記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	35,342	13,402	17,179	21,730	4,375	92,029	－	92,029
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	23,899	96	145	5,625	31	29,799	(29,799)	－
計	59,241	13,498	17,324	27,355	4,407	121,828	(29,799)	92,029
営業利益又は営業損失(△)	2,119	△1,138	△1,386	2,507	449	2,551	1,770	4,322

【海外売上高】

	北米	欧州	アジア	その他	計
Ⅰ　海外売上高（百万円）	13,023	17,998	22,074	4,638	57,735
Ⅱ　連結売上高（百万円）					92,029
Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	14.1	19.6	24.0	5.0	62.7

(注) 1　国又は地域の区分は、地理的近接度及び経済活動の類似性によっております。

2　各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……アメリカ、カナダ、メキシコ

(2) 欧州……ドイツ、イタリア、イギリス

(3) アジア……韓国、中国、香港、台湾

3　海外売上高は、当社グループの本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第２四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年９月30日）

【セグメント情報】

１　報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績評価のために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内外において空気圧機器等の自動制御機器を生産し、世界各国のユーザーに販売しており、グループ各社はそれぞれが独立した経営単位であります。

当社グループの主要製品であるエアシリンダ、電磁弁、エアフィルタ等の空気圧機器は、いずれも圧縮空気配管上で中継機器あるいはその末端機器として使用される一連の関連製品群であり、各種製品の製造方法、製造過程、付帯するサービスの内容、販売市場又は顧客の種類及び販売方法は同様、もしくは類似しております。

上記の事由により、当社は、空気圧機器等に係る事業を「自動制御機器事業」として一つに集約し報告セグメントとしております。

２　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント	その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	自動制御機器事業				
売上高					
外部顧客への売上高	159,983	1,039	161,023	－	161,023
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	66	66	△66	－
計	159,983	1,105	161,089	△66	161,023
セグメント利益	45,221	27	45,248	△2,187	43,061

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、営業倉庫業を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額 △2,187百万円には、報告セグメントに帰属しない一般管理費中の全社費用△2,186百万円を含んでおります。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（追加情報）

第１四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第 17号　平成21年３月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号　平成20年３月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４.補足情報

(1) 平成23年３月期通期連結設備投資額等予想

（単位：百万円）

		設備投資額	減価償却費(有形)	研究開発費
前回(平成22年５月14日)発表予想		13,000	11,800	13,600
今回(平成22年11月９日)修正予想		**15,000**	**11,000**	**13,600**
増 減 率		15.4%	△6.8%	－
参考	前期実績(平成22年３月期)	9,560	10,926	13,163
	当第２四半期実績(平成22年９月期)	8,299	5,062	6,572

(2) 主要為替レート

	平成22年９月期(実績)		平成23年３月期
	平均レート	期末日レート	予想平均レート
Ｕ Ｓ ＄	88円90銭	83円82銭	**85円**
Ｅ Ｕ Ｒ	113円80銭	114円21銭	**112円**

(3) 連結従業員数

	平成22年９月期	前期(末)比増減
従業員(期 末)	15,329人	159人
臨時従業員(期中平均)	4,070人	510人

(4) 所在地別売上高及び営業利益

当第２四半期連結累計期間(自　平成22年４月１日　至　平成22年９月30日)

（単位：百万円）

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	65,712	23,102	22,692	44,461	5,053	161,023	－	161,023
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	57,234	582	268	14,044	106	72,236	(72,236)	－
計	122,947	23,684	22,960	58,506	5,160	233,259	(72,236)	161,023
営業利益	29,285	2,656	2,380	10,945	718	45,985	(2,924)	43,061

以　上